

令和6年

## 第4回岩沼市教育委員会（定例会）

### 会議録

1. 招集日時 令和6年4月25日（木）午後1時15分
2. 招集場所 岩沼市役所 2階 議会会議室
3. 出席委員 及川浩市・佐藤雅晴・小林修子・南館公雄・木村紀子
4. 欠席委員 なし
5. 説明のために出席した者

教育次長兼市民図書館長事務取扱	大友 康弘
参事兼学校教育課長	一丸 孝博
生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長	渡辺 里美
6. 傍聴者 なし
7. 本委員会の書記

学校教育課課長補佐兼教育総務係長	山下 真理子
------------------	--------
8. 開会 午後1時15分
9. 閉会 午後2時13分
10. 会議録署名委員  
及川浩市・佐藤雅晴
11. 会議録の承認  
承認（令和6年3月7日定例会）

## 佐藤職務代理者

令和6年第4回岩沼市教育委員会定例会を開会いたします。

2番目の会議録の承認でございます。令和6年3月7日第3回定例会の会議録について、訂正箇所等がありましたらお願いします。

## 各委員

訂正はありません。

## 佐藤職務代理者

それでは、会議録をこのとおり保管させていただきます。

3番目の会議録署名委員の指名ですが、今回は、及川教育長さんと私、佐藤が担当させていただきます。

4番目の教育長報告をお願いします。

## 及川教育長

3月12日、岩沼西少年剣道錬成会の市長表敬訪問がありました。11月に行われた宮城県スポーツ少年団剣道交流大会で優勝し、3月末に行われる全国大会出場を控えての表敬訪問でした。

3月18日、市内小学校の卒業式が行われました。私は木村委員さんと共に岩沼小学校に出席させていただきましたが、ほぼコロナ禍前の形に戻り、合唱や5年生とのやり取りなどもあって、素晴らしい卒業式でございました。委員の皆様にも御出席いただきありがとうございました。

3月26日、岩沼市子ども読書活動推進計画の答申がありました。岩沼市の未来を担う子ども達が本と出会い、自主的に読書活動が出来るよう環境を整え、読書の楽しさや大切さを伝え、心豊かでたくましく生きる子どもの育成を目的として作成されました。

3月29日、JAET（日本教育工学協会）から学校情報化先進地域認定のためのオンライン審査がありました。これまでもお話ししてまいりましたが、岩沼北中学校が先進校に認定いただいておりますが、地域の8割の学校が優良校を取得した場合には、先進地域として認定されるということです。後日、審査結果が届きまして、4月6日から2027年3月31日までの期間で先進地域認定がなされたところがございます。残り1校は岩沼西中学校ですけれども、そちらについても書類を揃えて今年度早々には優良校申請を行う予定です。

4月2日、転入職員の服務宣誓式が行われました。御出席いただきありがとうございました。

4月8日、市内小中学校の始業式が行われました。その後、小学校では入学式を行いました。私は玉浦小学校に伺いましたが、皆きちんと椅子に座って、しっかりと校長先生の話聞いて、立派な態度で入学式が行われてございました。中学校については翌日の9日に入学式が行われました。こちらへも御出席いただきありがとうございました。

新学期も順調にスタートしたようでございます。本年度もよろしく願いいたします。

## 大友教育次長兼市民図書館長事務取扱

年度始めですので、お手元の令和6年度の主な事業スケジュールとして作成した資料を御覧いただきながら説明させていただきます。

まず、学校教育課所管事業について、今年度は岩沼西小学校校舎長寿命化改良工事に着手する予定となっております。こちらの設計は終了しており、今年度から令和8年度の3ヵ年で改良工事を実施してまいります。全体で約8億円の事業費を想定しているところでございます。

続きまして、給食施設の関係になりますが、調理施設の老朽化や、児童生徒が減少していくこと

から、今後の給食施設のあり方の検討が必要な時期であると考えております。これまで堅持しておりました小中学校 8 校での自校式給食を維持するのか、もしくは小中学校ペアの親子方式が良いのか、センター方式が良いのかを研究してまいりたいと思っております。

続いてソフト面になりますが、給食の無償化に関連しまして、今のところ市では全く予定しておりませんが、国の動向を注視しております。仮に無償化となりますと、公会計で税負担ということが考えられますので、その時の契約方法や事務手続きのやり方などを調査していきたいと思っております。

続きまして、就学時健康診断です。これまで入学に際して各学校で健康診断を実施しており、現場で先生方の御協力が多々あったのですが、授業に支障が生じるケースもあったように思われ、今後は先生方の協力を最小限に抑えたいと考えております。今年度からは、総合体育館を会場にし、10 月中 3 回に渡って教育委員会事務局を中心に実施することを検討しているところでございます。

続きまして、GIGA 端末の更新についてです。現在、全児童生徒にタブレットをお渡ししておりますが、更新に向け、国で新たな補助制度を設けております。現在、下取り価格の状況やタブレットの状態を確認し、令和 7 年度に更新するか、それ以降に行った方が良いか等研究してまいりたいと考えております。

その他、継続事業といたしまして、あいる一むや学び i スクール構想は、引き続き推進させていきたいと思っております。

次に生涯学習課所管事業の主なスケジュールになりますが、今年度につきましては令和 5 年度のような種々の計画策定の予定はございません。

学校部活動の地域移行につきまして、これまでは、卓球、バドミントン、陸上のみでしたが、10 月からサッカー、バスケットボール、野球の 3 つの競技を加えていくことを考えております。

今年度は、市民会館の座席等の改修工事を実施することを考えておりまして、来年の 2 月頃から 5 月までの約 4 ヶ月間の工事を見込んでいるところでございます。この工事期間中につきましては、大ホール及び中ホールが使えなくなると思われます。中央公民館の 2 階部分につきましては、可能な限り使える形にしていきたいと思っております。

以上が令和 6 年度の主な事業でございます。

2 点、追加報告をさせていただきます。まず市民バス通学児童生徒用無料乗車証の対象年齢の変更です。お手元の告示内容のとおり、これまで志賀地区の児童は 1 学年から 6 学年まで、通学距離が 2 km 以上の 1 学年から 3 学年までの児童に無料乗車証を交付しておりましたが、令和 6 年度以降は通学距離 2 km 以上の 1 年生から 6 学年までの児童に、交付対象者を拡大することになりました。

それから、岩沼小学校校庭に酒気帯び状態の軽自動車が入り込み、車止めを壊し、プラタナス周りの擬木支柱にぶつかって止まったという事故でした。幸い、夜中でもありましたので、怪我人は無く、当日中に仮復旧をし、入学式の前には形を整えました。24 日には復旧完了しているところでございます。私からの報告は以上になります。

### 一丸参事兼学校教育課長

学校教育課から、3 点御報告いたします。

1 点目、今月 8 日に始業式、8 日の午後小学校の入学式、9 日に中学校の入学式を行いました。現時点での児童生徒数ですが、児童数が 2,303 名で、昨年と比べて 28 名減っております。生徒数は 1,206 名で、昨年と比べて 44 名減となっております。

2点目です。今回の教職員人事異動の状況についてです。昨年度末に岩沼市立学校を退職した教員は6名で、うち自己都合退職が2名、任期満了が4名です。今年度の新規採用教員は9名で小学校5名、中学校4名です。再任用の教員は11名配置となっております。県費負担教職員数は非常勤職員を除いて244名となっております。

3点目、感染状況についてです。3月の新型コロナウイルス感染症の陽性者は、3月の定例会でも御報告しましたとおり4名、新学期に入ってから陽性者は10名となっております。また、インフルエンザに感染した子どもの数が小学校で34名、中学校で5名となっており、インフルエンザの感染者の方が多い状況となっております。私からは以上でございます。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

生涯学習課から2点、御報告いたします。

1点目、4月からの生涯学習課の職員体制についてです。課長、県から割愛人事による課長補佐、県から自治法派遣による主幹（社会教育主事）、生涯学習係長兼スポーツ振興係長、そして社会教育指導監（青少年室担当）の5名は変わらず、主事1名が転出し、新たに市職員主査1名が市史資料室と兼務で配属となりました。以上が生涯学習係、スポーツ振興係で市民会館に勤務する職員は6名体制となります。また、市民図書館内の文化財係・ふるさと展示室、市史資料室においては、主査1名が転出し、先ほどの新しい兼務職員を除くと、主幹兼係長と、県からの割愛人事による主査の2名体制となりました。昨年度より生涯学習課は全体で1名減となっております。

2点目は、4月1日より始まった市民会館北側東側駐車場の適正管理に伴うゲート管理状況についてです。4月当初は駐車券が出ないゲート方式なので入庫出庫など使い方に戸惑う、高齢の利用者も多かったのですが、管理業者の方に数日間張り付けて説明頂いていたため、駐車サービス券のかざす場所など段々御理解頂けまして、開始より4週間目に入り、最近は大変落ち着いた状況となっております。平日日中の駐車場北側は比較的空いており、一方東側は月極契約車約300台が常時駐車している状況となっております。報告は以上となります。

#### **佐藤職務代理者**

教育長さん方からいただいた報告に関し、委員の皆さんから質問等ございましたらいただきたいと思っております。小林委員さんいかがですか。

#### **小林委員**

JAETに先進地域認定されたとお聞きし、喜ばしいことですし、ますます頑張ってくださいと思います。1校だけがまだ優良校になっていないとのことなので、認定されるようフォローや支援をしていただければと思いました。

事務報告に仙南けやき教室協議会と書かれています。市独自にあげる一むがありますが、市の取り組みとけやき教室との関わりは今どうなっているのでしょうか。また、子どもの居場所づくり運営委員会ではどのような話し合いがなされているのかお伺いしたいです。

それから、今年度のスケジュールに給食のことがいろいろと書かれていたのですが、国の状況が無償化の方に動いているのであれば、給食施設の検討とも合わせて難しい状況にあるのではないかと思います。その辺の今後の見通しについて、分かる範囲で教えていただければ、お伺いしたいと思います。

#### **及川教育長**

けやき教室は仙南の市町村で負担金を出し合って運営されているわけですが、今年度値上がりし

て岩沼市の負担額は 84 万円になっています。あいる一むは、けやき教室から分岐したような形で運営されています。現在、岩沼市から白石市のけやき教室まで通っている児童生徒はいません。前回の協議会の中で、負担金は出しているものの、それぞれの市町村で、岩沼のあいる一むのような施設が整ってきているので、廃止してもいいのではないかというような声も上がったのですが、廃止するということまでまとまらなかったようです。今年度の会議では、廃止すること自体も話になりませんでした。もし話題になれば、岩沼市としては通っている児童生徒もいないので、廃止やむなし、という思いで出席したのですが、実際その話にならなかったのが、今年も存続しています。ただ、県内では大崎市にもこのような教室があるのですが、大崎市は東から北まで 80 km 程あり、あいる一むのような施設が各自治体に出来てきているので、そちらにお金をかけることにし、大崎のけやき教室については、今年度廃止の方向に舵を切ったとの話も聞こえてきております。白石市内でも学びの多様化学校として、小中一貫校である白石南小学校・白石南中学校（通称：白石きぼう学園）が設置され、仙南けやき教室の役目は縮小されてきているように思われます。今後改めて廃止や統合の話題が出てくるように思います。

#### **佐藤職務代理者**

仙南けやき教室の在学学生数はどのくらいなのでしょう。通学手段はどうしているのですか。

#### **及川教育長**

岩沼からは誰も行っておりません。全体での登録者は 19 名です。教室へは電車か保護者の送迎で来ています。

#### **小林委員**

創設当時にはそこにしか無いので、保護者の負担が大きくても、教室まで通ったのだと思われませんが、今は情勢が変わってきているのだと感じます。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

3 月の子どもの居場所づくり運営委員会では、のびやか教室のコーディネーターさんから教室の状況報告、学校の教頭先生から学校の状況、子ども会育成会の方から各育成会の状況、社会福祉協議会の方からの報告、それから子ども福祉課長から各子どもの居場所づくりをしているところの状況をお話いただきました。主任児童委員さんが中心となり、3 ヶ月毎に年 3 回、それぞれの状況をお話いただいております。

#### **大友教育次長兼市民図書館長事務取扱**

給食費の無償化と給食調理施設のあり方は切り離して考えています。無償化については、我々としては義務教育の中なので、基本的に国が統一してやるべきことであるという考え方でいます。仮に国が給食費を公費負担することに舵を切った際には、市の給食費の扱いを私会計から公会計に切り替えることが求められます。私会計では、PTA など学校内で会計が完結するのですが、公会計になると、監査や契約などの手続きが厳格になりますので、今までの学校現場でのやり方ができなくなるだろうと思っています。自校方式の給食を維持しながら公会計にする方法を、どのようにすれば事務的な負担なく進められるのか状況を把握しながら考えていきたいと思っています。

給食施設がかなり老朽化しておりますし、このまま施設を維持したとしても建設当時の児童生徒数で設計されていますので、子どもの数が減っていく中でこのままで良いのかという思いがあります。今の自校方式は岩沼市の良さであります。施設の老朽化や維持管理経費の面から考え、給食センター方式など検討していきたいと思っています。今、私達が一番良いように思っているのは、

例えば岩沼小学校で調理して、それを岩沼北中学校に配送する。そうすると距離的にも近いので、温かいものは温かいまま、冷たいものは冷たいままという今までの体制を維持した形で集約化することができるのではないかと考えています。ただ、輸送コストが別に必要になりますので可能な額なのか等、確認することがいろいろとございます。また、働き手不足の状況がこれから益々酷くなると思われますので、できるところから集約化し、今の給食の質を維持しながら、どうやったら集約できるかということを考えていきたいと思っています。

#### **佐藤職務代理者**

自校方式の給食は美味しいと言われますが、子どもが少なくなると給食調理にかかるコストが大きくなってしまいます。子どもの数は市の根幹に関わることなので、学区毎の宅地開発をしてもらわないといけないと思います。次長さんからしっかりと伝えていただきたいと思っています。

#### **大友教育次長兼市民図書館長事務取扱**

分かりました。

#### **佐藤職務代理者**

南館委員さんいかがでございますでしょうか。

#### **南館委員**

岩沼小学校の事故は本当に怖い事だと思います。車は木に当たって止まったのでしょうか。再発防止策が必要なのかどうか、事故の原因は何なのか教えてください。

#### **大友教育次長兼市民図書館長事務取扱**

飲酒運転であったことが原因で、車はプラタナスの周りの支柱にぶつかって止まりました。再発防止としては、飲酒運転撲滅が一番です。高速道路などで使うような太い車止め柵があるようですが、学校開放で校庭を駐車場にするので作業性がすごく悪くなるのも問題かと思っています。せいぜい今ある車止めを女性の先生でも持ち上げられる重さのもので二重にする事だと思われます。それをしても、今回は軽自動車でしたが大型車では突破されてしまいます。

#### **佐藤職務代理者**

軽自動車で車止めや柵が倒されたということは、安全について抜本的に考えなければいけません。車止めは、地域社会で使うことを考えて取り外しやすい形にしていたのだと思います。やはり子ども達の安全を考えると、何か知恵を出さなければと思います。例えば、若干クランクにするとか。酔っ払っているし、暗い中、真っ直ぐ行けると思って入っちゃったのだと思います。安全に子ども達が生活できるように、御配慮いただきたいと思っています。

木村委員さんいかがでございますでしょうか。

#### **木村委員**

2点あります。まず、給食についての感想です。上の子は私立に行かせましたが、下の子をどうしようかと考えた時のポイントに給食がありました。失礼な言い方ですが、私立ならお金を払えばメニューを選べるのではと期待を込めていたのですが意外と選ばませんでした。給食施設が縮小傾向にあったのと、高校生が先に利用するためにメニューが残ってないこともありました。結局お弁当を持たせることになり、作る手間、持ち帰ってお弁当箱を洗う手間が増え、夏場の衛生管理も必要だし、荷物も多くなって子どもが可哀想でした。今、下の子ども達は北中に通っていますが、給食が美味しいと大喜びしています。特にデザートにマフィンやクッキーも出てすごいと言っていて、今日食べたメニューの話、小学校の時よりもご飯がすごく美味しい、今日はじゃんけんて負けたか

ら食べられなかったとか、帰ってきた時に給食の話を沢山しています。それを聞いていると今のまま継続してほしい思いがあります。小学校の給食との違いは、人数がほぼ半分になっているから先生の目が行き届いて、いろいろなメニューにできるんじゃないかという子ども達なりの分析でした。

それから、3月26日の子ども読書推進計画に関するかどうかは分からないのですが、今年度、北中で朝の5分間の読書時間が設けられました。実は、うちの子は音読していませんでした。何故かという、小学校の頃にコロナ禍であったために黙読黙食、それから音楽の歌の時間が無いために、声を出す機会があまり無いまま中学校に行ったので、音読に対する感覚が無くなっていましたね。そこへ来て、前年度末の国語の評定が下がったことに子どもがすごいショックを受けていたので、私は音読してみたらと声かけをしたところ、春休み中、頑張っって音読をやっている、本人も音読は大事だと実感している様子でした。そこへ中学校で音読の時間を設けることになって、先生方も音読が大事だから取り入れたことと思われ、子どもは今までやっていたことは良かったんだとモチベーションがすごく上がったんですね。この読書時間の設定を嬉しく思うと同時に継続していただきたいと思いました。

#### **及川教育長**

朝の会を充実させようとする学校もあるし、朝の時間に読書やキーボードを練習する時間にしたり、教科の勉強をしたり、各校で工夫しています。学校で、どこで時間を捻出するかというと、授業時間間の休み時間では5分程度しか時間の捻出ができないので、朝の時間や給食時間になりますが、給食時間があまり短くても問題なので朝が捻出しやすいところです。朝の活動によって効果がどうだったのかを見ながら創意工夫しています。

#### **佐藤職務代理者**

5番目の議事に移りたいと思います。教育長さん、よろしく願いいたします。

#### **及川教育長**

議案第7号 学校医、学校歯科校医及び学校薬剤師の委嘱について、事務局から説明してください。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

医師会、歯科医師会に依頼し、令和6年度の校医等の専任をお願いしたところ、お手元の資料のとおりでございました。変更になられた先生は岩沼西中学校の小林誠先生となっております。

御審議のほどよろしく願いします。

#### **及川教育長**

議案第7号について、御承認いただいでよろしいでしょうか。

#### **各委員**

(了承)

#### **及川教育長**

南館先生をはじめ、引き続きよろしく願いします。

#### **佐藤職務代理者**

6番目、その他について、御提案がございましたらお願いいたします。

#### **大友教育次長兼市民図書館長事務取扱**

まず、令和6年度仙台管内教育委員会協議会総会及び研修会についてです。お手元の資料のとおり、6月6日木曜日午後2時から多賀城市役所で開催される予定となっております。今のところ、

皆さん御出席として回答させていただいております。どうぞよろしく申し上げます。

次に、昨年度は秋田県で開催されました、東北六縣市町村教育委員会連合会定期総会及び教育委員・教育長研究会でございますが、今年度は山形県で開催される予定となっております。日程が7月11日木曜日、12日金曜日で調整されております。詳細な通知が届きましたら改めてお伝えしますが、この日程で御承知いただければと思います。

3点目になります。次回の定例会の日程について、5月16日木曜日で開催したいと考えております。同日に学校保健会の会議も入りしましたので、午後2時45分から調整いただければと思います。

#### 佐藤職務代理者

事務局から3点のお話がありました。

仙台管内教育委員会協議会総会・研修会は6月6日、多賀城市役所が会場ということで、皆さんよろしく申し上げます。移動の方法は次回の定例会でお知らせいただきたいと思います。

それから、東北六縣市町村教育委員会連合会定期総会及び教育委員・教育長研修会の会場ですが、今回は山形県です。研修会は12日に行われるということで、朝早くの出発になるでしょうか。具体的に決まりましたら改めて御案内いただきたいと思います。

次回の教育委員会定例会でございますが、5月16日木曜日、午後2時45分から開催したいという御提案がございましたが、いかがでしょうか。

#### 各委員

(丁承)

#### 佐藤職務代理者

令和6年第4回岩沼市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後2時13分閉会)

この会議録の作成者は、次のとおりである。

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 山下 真理子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和6年6月13日

会議録署名委員 佐藤雅晴

会議録署名委員 及川浩市